

平成 2 3 年第 8 回
上小阿仁村議会定例会
会 議 録

平成 2 3 年 1 2 月 1 4 日 (開会)

平成 2 3 年 1 2 月 1 6 日 (閉会)

平成 23 年第 8 回上小阿仁村議会定例会会議録（第 1 号）

○招集（開会） 年月日 平成 23 年 12 月 14 日

○招 集 場 所 上小阿仁村議会議場

○会議年月日（時間） 平成 23 年 12 月 14 日（10 時 00 分）

○出席議員

1 番	小 林	信 君	2 番	長 井	直 人 君
3 番	齊 藤	鉄 子 君	4 番	佐 藤	真 二 君
5 番	萩 野	芳 紀 君	6 番	北 林	義 高 君
7 番	伊 藤	敏 夫 君	8 番	武 石	善 治 君

○欠席議員 な し

○地方自治法第 121 条の規定により説明のため、会議に出席した者の職氏名

村	長	中 田 吉 穂
副	村	長 加賀谷 敏 明
総	務	課 長 萩 野 謙 一
住	民	福 祉 課 長 小 林 悦 次
産	業	課 長 中 嶋 辰 雄
建	設	課 長 小 林 隆
特	別	養 護 老 人 ホ ー ム 施 設 長 鈴 木 壽 美 子
主	幹	兼 診 療 所 事 務 長 鈴 木 義 廣
代	表	監 査 委 員 齊 藤 登
教	育	課 長 出 川 幸 三
教	育	委 員 会 主 幹 兼 事 務 局 長 田 中 文 隆

○本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	伊藤秀明
議会書記	小林京子

○村長提出議案の題目 別紙のとおり

○議員提出議案の題目 な し

○議 事 日 程

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会 期 の 決 定
- 第 3 行 政 報 告
- 第 4 一 般 質 問
- 第 5 議案第 1 号 平成 23 年度上小阿仁村一般会計補正予算について
- 第 6 議案第 2 号 平成 23 年度上小阿仁村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第 7 議案第 3 号 平成 23 年度上小阿仁村国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算について
- 第 8 議案第 4 号 平成 23 年度上小阿仁村特別養護施設特別会計補正予算について
- 第 9 議案第 5 号 平成 23 年度村農業集落排水事業特別会計補正予算について
- 第 10 議案第 6 号 平成 23 年度上小阿仁村下水道事業特別会計補正予算について
- 第 11 議案第 7 号 平成 23 年度上小阿仁村介護保険事業勘定特別会計補正予算について
- 第 12 議案第 8 号 平成 23 年度上小阿仁村農業集落排水事業特別会計への繰入れについて
- 第 13 議案第 9 号 北秋田市上小阿仁村下水道事業特別会計への繰入れについて
- 第 14 議案第 10 号 上小阿仁村村税条例の一部を改正する条例について
- 第 15 議案第 11 号 上小阿仁村暴力団排除条例の制定について
- 第 16 議案第 12 号 議決事項の一部変更について (村営土地改良事業)
- 第 17 陳 情

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○会議録署名議員の氏名

会議録署名議員の指名。

4 番 佐 藤 真 二 君

5 番 萩 野 芳 紀 君

10時05分 開会

○議長（武石善治） おはようございます。議運の方の急なお話がありまして、5分間延びたことをお詫び申し上げたいと思います。

ただいまの出席議員は、8名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成23年第8回上小阿仁村議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

諸般の報告

○議長（武石善治） 日程に入る前に諸般の報告を行います。

この件につきましては、議員各位のお手元に文書を配布しておりますので、これにて諸般の報告といたします。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（武石善治） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により議長において、4番 佐藤真二君、5番 萩野芳紀君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（武石善治） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から12月16日までの3日間としたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（武石善治） 異議なしと認めます。よって、会期は3日間と決定いたしました。

説明員の通告

○議長（武石善治） 説明員の通告がありますので、報告いたします。

副村長、加賀谷敏明君。総務課長、萩野謙一君。住民福祉課長、小林悦次君。産業課長、中嶋辰雄君。建設課長、小林隆君。特別養護老人ホーム施設長、鈴木壽美子君。主幹兼診療所事務長、鈴木義廣君。代表監査委員、齊藤登君。教育長、出川幸三君。教育委員会主幹兼事務局長、田中文隆君。

日程第3 行政報告

○議長（武石善治） 日程第3 村長より、行政報告についての発言を求めら

れておりますので、これを許します。村長。

(中田吉穂村長 登壇)

○村長(中田吉穂) それでは行政報告を申し上げます。

最初に総務課関係でございます。

平成23年度補正予算について、平成23年度一般会計補正予算は子ども手当など、総額909万4,000円の追加補正で、補正後の総額は23億6,039万7,000円となります。

内訳を申し上げます。住基システム改修委託料231万円、高齢者等宅除排雪事業委託料294万円、介護保険事業特別会計繰出金494万3,000円、子ども手当773万5,000円、森林環境保全直接支援事業464万8,000円。

次に特別会計について申し上げます。

国民健康保険事業勘定、補正額が4万4,000円の減で、補正後総額が4億1,602万4,000円。国民健康保険診療施設勘定404万9,000円の増で1億3,980万9,000円。特別養護施設歳出組替3億7,988万3,000円。農業集落排水事業4万3,000円の減、7,726万6,000円。下水道事業2万5,000円の減、4,323万5,000円。介護保険事業勘定3,151万3,000円、4億600万5,000円。合計で、補正額が3,545万円、補正後総額が15億7,637万3,000円となりました。

次に、平成23年度上小阿仁村功労者表彰について、上小阿仁村表彰規則に基づき、去る11月24日に表彰審査会を開催して、今年度一般表彰の被表彰者について諮問したところ、7名の方の答申をいただきましたが、2名の方から辞退の申し出がありました。12月22日に開催する平成23年度上小阿仁村表彰式典において、次の方々を表彰する予定です。

地方自治功労者 石川富三氏。民生功労者 齊藤昭作氏。同じく民生功労者 鈴木欣一郎氏。地方自治功労者 小林邦男氏。産業功労者 鈴木鉄男氏。

次に、企業誘致計画の中止について申し上げます。

これまで、旧木材センター建物及び敷地への(株)ECエンタープライズ(北秋田市)の誘致を決定し、土地、建物賃貸借仮契約の締結や、9月定例会への関係予算の計上など誘致計画を進めてきました。しかし、企業の大幅な計画変更等があり、村誘致企業としては受け入れられないと判断し、これまでの合意事項を撤回し、土地、建物賃貸借仮契約を破棄いたしました。まだ執行していない関係予算については、今定例会で減額補正いたします。

雇用創出につながるものと期待して誘致計画を進めてきましたが、中止に至ったことは誠に残念です。雇用創出は、村政の最重要課題であり、今後も情報収集を図り企業誘致に取り組んでいきます。

次に人事関係について申し上げます。平成23年度末で定年退職する職員は3人。一般行政職2人、看護師1名です。また、10月31日付け准看護師1人か

ら平成 23 年度末での退職願が提出されております。

職員採用試験の結果は、一般行政職 4 人の新規採用を予定しています。看護職 2 人については、12 月に公募して 1 月下旬に採用試験を行う予定です。

次に、防犯関係及び交通安全関係の表彰について、10 月 11 日に開催された平成 23 年度秋田県北秋田地区防犯功労者表彰式において、鈴木欣一郎氏（南沢）が長年にわたる防犯指導隊としての功績が認められ、秋田県防犯功労者表彰を受けました。また、地域安全活動に尽力した人への北秋田地区表彰も行われ、萩野徳治氏（大阿瀬）、清水博司氏（大海）、山田力郎氏（中五反沢）が表彰されました。

10 月 21 日に開催された第 38 回秋田県交通指導隊大会において、村交通指導隊副隊長の石上久美子氏（堂川）が満 12 年以上勤続優良隊員として表彰され、16 名の被表彰者を代表して秋田県警察本部長から表彰を授与されました。表彰された皆様に、心からお祝い申し上げますとともに、長年にわたるご活躍に対し深く敬意を表します。

次に、I P 告知端末の利活用促進について、申し上げます。

昨年度の事業でほぼ全戸に設置された I P 告知端末について、多くの機能がついているものの、それが十分活かされていないという指摘をいただいています。利活用促進策を検討するための役場庁舎プロジェクトチームとして、8 人を電腦管理人として委嘱して、利活用策を策定することにいたしました。今後委嘱された職員で検討を進めるとともに、住民の意見も聞きながら利活用促進に取り組んでいきます。

電腦管理人については、これと並行して情報通信技術についての研修を重ねて、現在総務課で行っている村ホームページの更新を各担当課で独自で更新すること、魅力ある村の情報発信のため職員ブログを改正することなどにも取り組んでいきます。

南沢、不動羅、中茂集落「元気ムラ」の活動について、県の小規模高齢化集落活性化支援事業で取り組んでいる南沢、不動羅、中茂集落元気ムラで、去る 11 月 7 日、集落双方向交流事業を実施し、西明寺観光栗園の運営管理やカタクリ群生の郷づくりについて研修しました。研修視察には、南沢、中茂集落から 25 人が参加しておの、他市町村の先進集落の取組みにふれることは、自分たちの集落に眠る再発見や活動のきっかけづくりなど、集落の元気づくりへの第 1 歩になるものと期待しています。

次に、住民福祉課関係について申し上げます。

声かけサポーター研修（心の健康づくり講演会）について、第 1 回目は、村の現状と今後を考えようのテーマで秋田大学の佐々木久長先生。第 2 回目は心の病うつ病を正しく理解しよう、ということで秋田県精神保健福祉センター所

長の伏見雅人先生。第3回目は、認知症を正しく理解しようということで、認知症キャラバンメイトの児玉美幸先生に講演をしていただきました。

いずれの研修会も会場に入りきれないほどの参加者となり、関心の高いことを認識させられております。

今後も村民を対象にして、12月19日と来年の1月16日に行い、全部で5回の研修を予定しております。この研修会は自殺者を少なくするために心の不安の軽減を図り、皆が支え合っていくための絆の再生や、自殺につながる孤立を予防するための身近な相談者を育成ものです。5回の研修が終了した時は、参加者の方々に見守りボランティアとして、声かけサポーターとなっていて、自殺予防につながっていくことを期待しております。

次に、北秋田市上小阿仁村病院組合について。組合は、平成23年3月31日で解散をしておりますが、10月14日現在、3件の裁判事件があります。これまでにかけた費用については、村が7.89%の負担割合で支出済みとなっております。また、今後の裁判費用についても北秋田市と村が協議をして、負担することとなっておりますので、よろしくご理解のほどお願いいたします。

次に、子ども手当について。10月から来年の3月までの子ども手当が変りました。手当の額が、これまでは中学校卒業まで月額1人1万3,000円でしたが、10月からは3歳未満月額1人1万5,000円。3歳から小学校終了前の第1子と2子は1万円、第3子以降は1万5,000円。中学生は1万円となりました。詳細については、11月号の広報にも掲載しましたので、ご覧いただきたいと思っております。なお、この変更に係る予算を計上しておりますので、よろしくご審議いただきたいと思っております。

次に、こども園要請訪問について申し上げます。10月14日、秋田県指導主事や大館市の保育士22人が、かみこあに保育園を視察研修しました。視察された方々は、自然あふれる園庭での創意的な砂遊びや広々したグラウンドでの野球など、少人数ならではの伸び伸びした子供たちに感心をしたとの感想が寄せられました。今後とも地域に適合した特色ある保育によって、子供たちが大きく健やかに育ってもらいたいものと念願しております。

産業課関係について申し上げます。

稲作の状況について、本年の稲作は、東北農政局の発表によりますと、作況指数で、秋田県の平均が99、県北でも99と見込まれております。なお、11月8日現在のJAあきた北央の調べでは、本村の米出荷数量は1俵60kg換算で16,548俵、内1等米は97.1%という良質米の生産実績になっております。

次に、体験モニターについて申し上げます。スローツーリズム推進の一環として、食農観丸ごと体験モニターツアーを10月2日に実施いたしました。

地域の素材を活かした集客を目指して、県と協力してJTBを通じて募集、

秋田市などから 39 人の方が大型バスで村に入り、コブ杉、野外生産試作センターでの野菜収穫、山野草展示施設などを見学し、地場産の食材をふんだんに使った昼食やティータイムなどで村での 1 日を楽しんで頂きました。

物産センターのリニューアルオープンについて、物産センターは施設の一部を改修して、10 月 16 日にリニューアルオープンいたしました。施設内には野菜や山菜、山野草等の販売コーナーを新設しましたので、さらに地場産品の販売拡大に努めてまいります。また、肉や魚等も販売していますので、道の駅の利用者はもとより地域の方々にも、これまで以上に利用してもらえよう施設の運営に取り組んでまいります。

次に、収入間伐事業について、収入間伐事業の素材丸太を売買契約しております。その内容については、標記のとおりでございますので、読み上げません。

次に、事業の発注状況について、平成 23 年 9 月定例会報告以降の発注状況も、次のとおりとなっております。ご覧いただきたいと思ひます。

建設課関係。

住宅リフォーム緊急支援事業について、村の住宅リフォーム緊急支援事業につきましては、以下の表とおりとなっております。また、新年度の予算編成期に入り、来年度の事業の継続、内容等につきましては、県の動向とも併せて検討させていただき、ご理解をお願いいたします。23 年度と 22 年度では、29 件から 30 件という形で 1 件増えておりますが、事業費の方は 2,826 万 9,000 円と伸びを記録しております。

次に、工事等の発注状況についてでございます。平成 23 年 9 月定例会以降の発注状況は、次のとおりです。これも読み上げませんので、ご覧いただきたいと思ひます。

教育関係。

学校教育関係について、(1) 10 月 15 日には、上小阿仁小中校の学校祭が開催されました。それぞれの学芸発表や展示作品等からは、子供たちに確実に力がついてきていると感じさせる内容で、その成長する姿をみることができました。また、郷土芸能の発表には、村の伝統を受け継いでいこうとする子供たちの熱い思いが感じられました。八木沢番楽は、露払いに 1 演目増やしての鞍馬を見事に演じ、駒踊りや獅子踊りにも力強さも加わり、多くの観客から盛大な拍手が送られました。

(2) 10 月 21 日、平成 24 年度上小阿仁小学校入学予定者 18 人の就学時健診が行われました。男子 8 人、女子 10 人に対象者には聴力検査、視力検査、知能検査などが実施され、その間、保護者には、学校や教育委員会から入学までの準備や心得などについて説明いたしました。

(3) 上小阿仁中学校が、平成 23 年度良い歯の学校で、保育所、幼稚園表彰

において、中学校の部優良賞を受賞しました。さらに、10月29日に横浜市において行われた第42回ジュニアオリンピック陸上競技大会では、2年生の安藤駿君が全国の強豪と堂々と渡り合い見事8位入賞を果たしました。

次に、生涯学習、社会体育関係について申し上げます。

(1) 第47回五城目・上小阿仁間駅伝競走大会が10月2日に開催されました。今年は、上小阿仁村生涯学習センターからスタートし、広域五城目体育館前をゴールとする6区間35.1kmにおいて18チームが健脚を競い合いました。上小阿仁村を出発するころは、まずまずの天候でしたが、五城目町に入るあたりから雨模様の肌寒いコンディションに変り、選手達を苦しめました。結果は秋田LSDクラブAチームが3連覇を果たし、上小阿仁村体育協会もよく健闘して15位となりました。

当日、沿道の数多くの村民の方々が出てくださり、大きな声援を送っていただいたこと、そして、体育協会の選手の皆さんの頑張りに心から感謝を申し上げます。

(2) 10月17日から23日まで、恒例の生涯学習週間村民のつどいが開催されました。今年も作品展や学習発表会を始め、親子映画鑑賞会や古本リサイクル市、工作、お茶の教室などが行われ、多くの人達で賑わい、盛会裡に閉幕しました。なお、学習発表会、開会の挨拶に引き続いて行われた生涯学習作文コンクールには、小学生19点、中学生15点の応募があり、特選に小学生7名、中学生3名を選び、合わせて10名を表彰するとともに、上小阿仁村スポーツ賞では、奨励賞8名、栄光賞3名を表彰しました。

(3) 9月22日、北秋地区生涯学習奨励員協議会研修大会が本村の生涯学習センターで行われました。この度の研究会では、講師に地元の山形正雄氏を講師として招き、山野草の寄せ植え体験というテーマでお話を伺いました。実体験を中心とする研修内容に、参加した奨励員からは大変好評を博し、貴重な体験であり、とても充実した研究会であったとの声を多く耳にすることができました。

また、12月1日には、本協議会の自主事業として、郷土料理を楽しむ会が、本村保健センターで開催されました。当日は、上小阿仁村野外生産試作センターで栽培されている新食材の収穫見学を行った後、北秋田地区から参加した30人の皆さんは、郷土料理の有効活用や新しい味の考案に挑戦しようとい欲的に取り組むとともに、楽しそうに料理の腕前を振るっていました。

(4) 第26回上小阿仁村綱引き大会が11月22日、健康増進トレーニングセンターで行われました。小中学生の部に3チーム、一般男女混合の部に5チームの参加を得て、家族と地域の方々の応援も大いに盛り上がり、力のこもった熱戦が繰り広げられました。また、参加された方々の相互の親睦を深めながら

体力づくりを図ることもでき、和気あいあいと楽しい一時を過ごすことができました。

次に、国保診療所関係を申し上げます。

4月から10月までの診療状況は、医科は1日平均63人で、前年並みで推移しており、歯科についても1日平均11人で、ほぼ前年並みとなっております。また、6月以降の医科の1日平均患者数は、6月は前年に比較して減少しましたが、7月は前年並みで推移しております。なお、4月から毎週月曜日に診察を行っている泌尿器科の患者数は、1日平均8.1人となっております。今後とも、村唯一の医療機関として運営に努力してまいりますので、ご理解をお願いいたします。

次に、杉風荘関係について申し上げます。

スプリンクラーの設置工事が進められておりましたが、11月17日、消防の検査を受け、11月25日完成検査を終了し、引渡しを受けております。非常用発電機設置工事は、24年3月19日までの工期で実施する予定です。

インフルエンザの流行に備え、11月2日予防対策として利用者、職員にワクチン接種を行っております。また、加湿器を増やしながら予防対策を行っております。

10月20日、本村出身の舞踊家歌川寿法氏ご一行による連続25回目の慰問公園をしていただき、入所者の皆さんは、楽しい一時を過ごすことができました。ご一行の皆様には感謝を申し上げます。

11月24日現在、入所者は86人です。上小阿仁出身者は56人となっております。

以上、終わり。

○議長（武石善治） これで行政報告を終わります。